

令和6年度学芸員専門研修アドバンスト・コース実施のお知らせ

国立科学博物館では自然科学系博物館等に勤務する中堅学芸員の方を対象に、一層の資質向上を目的として高度な内容の研修を実施いたします。

1. 主 催：独立行政法人 国立科学博物館、全国科学博物館協議会
2. 期 間：令和6年11月11日（月）～11月14日（木）（4日間）
3. 内 容：海生無脊椎動物における研究・標本採集・管理の方法等
（詳細はP3）
4. 会 場：国立科学博物館 筑波研究施設
5. 対 象：
自然科学系博物館またはその他の博物館等において自然科学系部門を担当する中堅学芸員等専門職員の方
6. 募 集：令和6年7月12日（金）から9月8日（日）
7. 人 数：12名（定員の半数に達しない場合は中止とすることがあります）
8. 受講者の推薦手続き：
令和6年9月8日（日）までに各所属先の長は適任者を選考のうえ、メールにて次の2点を担当宛てにご送付下さい。
①受講申込調書（別紙様式1） ②推薦書（別紙様式2）
9. 受講者決定：
国立科学博物館長は各所属先の長の推薦に基づいて受講者を決定し、各所属先の長に通知いたします。
10. 修了証書：全課程を修了した方には修了証書を発行いたします。
11. 受講費：
（1）受講費用は無料です。
（2）受講に要する教材費等実費・保険料等は受講者側の負担となります。
（3）希望者に対して、上限を5万円として受講に要する交通費等の支援を行います。
12. 交通費等の支援範囲
本研修に参加するための往復の交通費相当額及び宿泊費
（参加者の所属する館園から研修開催場所までの往復交通費。宿泊費は当館の定める額、日当は含みません。）

スケジュール

期日	時間	内容	会場
11日 (月)	12:30～13:00	集合・受付	国立科学博物館 筑波研究施設
	13:00～13:30	開講式・オリエンテーション	
	13:30～15:30	海生無脊椎動物の系統分類と研究	
	15:30～16:00	海生無脊椎動物の標本管理	
	16:00～16:30	情報交換会	
12日 (火)	9:30～12:30	海生無脊椎動物の標本採集、保管、研究法（軟体動物1）	
	12:30～13:30	昼食・休憩	
	13:30～16:30	海生無脊椎動物の標本採集、保管、研究法（軟体動物2）	
13日 (水)	9:30～12:30	甲殻類の分類、保管、研究法	
	12:30～13:30	昼食・休憩	
	13:30～16:30	原生生物をテーマとした博物館活動についてのディベート	
14日 (木)	9:30～10:30	総合講座 「企画展の計画から開催まで」	
	10:30～12:00	総合講座 「サイエンスコミュニケーション基礎講座」	
	12:00～12:30	閉講式	

詳細

○海生無脊椎動物の系統分類と研究

日時：11/11(月) 13:30-15:30

講師：動物研究部 部長 藤田 敏彦

内容：海生無脊椎動物の系統分類の全体像の解説と国立科学博物館における海生無脊椎動物研究の紹介を行う。

○海生無脊椎動物の標本管理

日時：11/11(月) 15:30-16:00

講師：動物研究部 部長 藤田 敏彦

動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ グループ長 齋藤 寛

内容：液浸標本室と乾燥標本室の視察を行う。

○情報交換会

日時：11/11(月) 16:00-16:30

講師：動物研究部 部長 藤田 敏彦

動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ グループ長 齋藤 寛

動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 並河 洋

動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 長谷川 和範

動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 小松 浩典

動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 谷藤 吾朗

内容：海生無脊椎動物の研究や標本管理についての情報交換を行う。

○海生無脊椎動物の標本採集、保管、研究法（軟体動物1）

日時：11/12(火) 9:30-12:30

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ グループ長 齋藤 寛

内容：軟体動物についての概説と多板類（ヒザラガイ類）の解剖実習。実習では形態の概略と分類学的に重要な形質を観察・確認する。

○海生無脊椎動物の標本採集、保管、研究法（軟体動物2）

日時：11/12(火) 13:30-16:30

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 長谷川 和範

内容：軟体動物腹足類（巻貝類）の解剖を行い、形態の概略と分類学的に重要な形質を観察・確認する。

○甲殻類の分類、保管、研究法

日時：11/13(水) 9:30-12:30

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 小松 浩典

内容：カニの解剖を通じて、甲殻類の体のつくりと機能を学ぶとともに、同定のための基礎知識を身につける。

○原生生物をテーマとした博物館活動についてのディベート

日時：11/13(水) 13:30-16:30

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 谷藤 吾朗

内容：複雑な生物多様性を博物館でどう切り取るのか、原生生物をテーマとしたディベートにより議論を深める。また、後半では実際の原生生物研究法と現状を解説する。

○総合講座「企画展の計画から開催まで」

日時：11/14(木) 9:30-10:30

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ 研究主幹 並河 洋

内容：2024年3月～6月開催の企画展「知られざる海生無脊椎動物の世界」を例に紹介する。

○総合講座「サイエンスコミュニケーション基礎講座」

日時：11/14(木) 10:30-12:00

講師：国立科学博物館 職員

内容：各館で実施している事業の情報交換を含めた、博物館におけるサイエンスコミュニケーションの実践と活用について。

○問い合わせ先及び受講申込者調書等の提出先

国立科学博物館 事業推進部 学習課

学習支援担当 吉田・鈴木

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

TEL:03-5814-9187・9166 FAX:03-5814-9898

E-mail:jinzai@kahaku.go.jp

筑波研究施設へのアクセス



つくば駅（つくばセンター）→国立科学博物館筑波研究施設（西門）

■路線バス

つくば駅隣接の「つくばセンターバスターミナル」から下記の路線バスをご利用ください。

- ・つくバス 北部シャトル（3番乗り場）
→「天久保（筑波実験植物園前）」下車（片道約5分、200円）→徒歩3分
- ・関東鉄道 テクノパーク大穂行き（5番乗り場）
→「筑波実験植物園前」下車（片道約5分、170円）→徒歩3分
- ・関東鉄道 筑波大学循環左回り（6番乗り場）
→「天久保池」下車（片道約7分、200円）→徒歩10分

■タクシー

「つくばセンター」から「筑波実験植物園」までご利用の場合、5分ほどかかります（約3km）